

昭和45年度大学院卒業論文（気象学関係）

および気象大学校卒業論文一覧

1. 大学院卒業論文

いずれも理学系研究科，氏名（大学，課程名），論文
題目，発表雑誌名，の順，

博士論文

- ・梶川正弘（北大，地球物理）
氷晶のモデル実験の研究。
三部にわけ気象集誌に投稿予定

- ・周 徳（北大，地球物理）
晴天積雲の研究。 未発表

修士論文

- ・山口勝輔（北大，地球物理）
不連続線とそのメソ解析。 未発表
- ・今 久（北大，地球物理）
熱泡のモデルと積雲。 未発表
- ・バ・タン・チェーン（東北大，地球物理）
Study of evaporation from lakes in Japan.
気象集誌に投稿予定

- ・佐藤公喜（東北大，地球物理）
エアロゾルの光学的特性。
気象集誌に投稿予定

- ・千葉 修（東北大，地球物理）
接地気層における乱流構造。 未発表

- ・木田秀次（東大，地球物理）
The variation of total ozone amount.
一部は気象集誌4月号印刷予定

- ・村上勝人（東大，地球物理）
Studies of the Tropical Disturbances.
三部にわけ前二部は気象集誌に印刷済，第三部は投稿
済

- ・遠藤昌宏（東大，地球物理（海洋研））
On dynamic response of Ocean to atmospheric dis-
turbance.
三部にわけ前二部は気象集誌に投稿，第三部は海洋学
会誌に投稿予定

- ・三上岳彦（東大，地理）
東アジアにおける前線帯の季節変化。 未発表
- ・高野憲治（東教大，地理）
Heat Islandの数値シミュレーション。 未発表

- ・岡 秀一（都立大，地理）
気候景観としての樹木の変形に関する研究—特に富士
山におけるカラマツの変形について—。 未発表

- ・森山 茂（京大，地球物理）
Numerical experiment of radiative-convective equi-
librium of the Martian atmosphere。 未発表

- ・藤谷徳之助（京大，地球物理）
海洋上における乱流輸送の研究。 未発表

- ・守田 治（九大，物理）
回転流体に於ける Flow Pattern と熱輸送量—粘性の
影響について—。 未発表

- ・清野 裕（九大，農業工学）
雨滴の粒度分布からみた対流性降雨の特性。 未発表

- ・谷口壮一郎（九大，農業工学）
地面附近の気温の垂直分布。 未発表

- ・武津岡正敏（九大，農業工学）
群落光合成に関する農業物理学的研究。 未発表

2. 気象大学校卒業論文（いずれも未発表）

- 井上豊志郎：小笠原海域における地磁気の異常。
- 及川 福見：航空気象における視程とその閾値の研究。
- 柏木 啓一：地震波動と地球の非弾性に関する理論的研
究。
- 菊地 哲也：レーダー・エコー・セルの移動・発達・消
滅について。

- 北村 雅仁：梅雨前線に伴う中規模擾乱の解析。
- 斎藤 優：氷晶成長の2次元モデルによる数値実験。
- 相良 格：小笠原海域における海底地殻熱流量の研
究。

- 高橋 道夫：島弧・海溝系における造構造活動—千島弧
および北本州弧について—。

- 地迫 良一：通風式乾湿計の実験的研究。
- 俣野 誠：父島における偏西風から偏東風への変換と
小笠原高気圧の発達について。

- 松原 広司：氷晶核の実験的研究—若干の希土類酸化物
に関して—。

- 南 秀人：梅雨前線付近の気流の立体構造。
- 矢野 兼三：中規模擾乱の数値実験。